

超急傾斜農地における農地維持に向けた取り組み

協定面積 5.31ha

協定参加者 7人

物部町 庄谷相2集落

【集落の紹介】

庄谷相2集落は、物部町西部に位置し、農地の大部分が急傾斜の狭い棚田状の地形となっています。過疎高齢化が深刻ですが、本交付金を活用し、年3回程農道の草刈り、水路の見回りや維持補修を行っております。加えて台風通過後等の農道への落枝、落葉の撤去なども行い、今年は農道の開設にも取り組むなど、農地保全と機能向上にも努めております。

【集落の主な作物】

水稻、柚子、銀杏が主幹作物ですが、自生するゼンマイ、ワラビ等を活用し、山菜狩り等のイベントを行い、入込客との交流を行っております。

【集落協定代表者より】

この交付金に基づく集落協定活動を行うことにより、過疎高齢化で失われがちな、地域内の人々のコミュニケーションが回復し、情報交換もでき、農地の保全につながっております。

